

授業科目 呼吸・循環・代謝系治療学

【担当教員名】 大竹朗, 松永篤彦, 瀬崎学, 小島肇	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

1. 呼吸循環代謝系疾患の理学療法を実施できる。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 呼吸器疾患の理学療法の基本治療方法を説明でき、かつ基本的な治療を実施できる。
2. 循環器疾患の理学療法的基本的治療方法を説明でき、かつ基本的な治療を実施できる。
3. 心電図の基本的知識・技術を説明でき、かつ心電計の基本的操作を指導援助を受けて行える。
4. 代謝疾患の理学療法の基本治療方法を説明でき、かつ基本的な治療を実施できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	呼吸器疾患の理学療法の基本理論と治療の実際 概説, 呼吸生理, 基礎的評価, 慢性閉塞性肺疾患の病態と理学療法	1	講義(実習) 瀬崎学
2, 3	呼吸器疾患の理学療法の基本理論と治療の実際 運動耐容能の評価, 呼吸機能, 摂食・嚥下障害, EBMからのアプローチ	1	講義(実習) 小島肇
4, 5	呼吸器疾患の理学療法の基本理論と治療の実際 周術期の理学療法, 人工呼吸器とそのモニタ, 呼吸困難感, 呼吸器疾患患者のADL	1	講義(実習) 大竹朗
6	循環器疾患の理学療法の基本理論と治療の実際	2, 3	講義(実習) 松永篤彦
7	代謝疾患の理学療法の基本理論と治療の実際	4	講義(実習) 椿淳裕

※進行状況によっては補講を行う場合もある。

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	内部障害系理学療法学, 居村茂幸(編), 医歯薬出版, 2006年, ¥4,200(税込み)			
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席, 授業参加態度, 期末試験などを総合して評価する。	【履修上の留意点】 予習・復習を行うこと。授業中の私語や携帯電話の使用は禁止する。 実習を行う場合には動きやすい服装(Tシャツ, 短パン, ジャージ等)とする。 ※進行状況によっては補講を行う場合もある。
--	---

理学療法学科 専門